



あさくら

市議会だより

令和7年

6.1

No.77



P2 議会意見交換会

P4 令和7年度予算

P9 表紙の風景

P10 常任委員会

P12 一般質問

ピーポート甘木 参加者50人

Q 学校トイレの洋式化への意気込みが感じられない。議員の問題意識も低いのではないのか。計画が前倒しになったからといって、喜んでいいのか。

A 現状と今後に関する報告を受け、一般質問でも各議員が執行部に迅速な対応を求めた。朝倉市では平成29年、令和5年の豪雨災害からの復旧・復興に多大な予算・人的資源を割かなければならず、ようやくその他の事業及び地方創生の段階へと進んできており、過渡期にあると捉えている。

Q 外国人の住民が増え、ごみの分別方法を教えているが、日本語が分からない方もいる。外国語版のチラシは外国語表記のみのため、

日本語も併記していた方が外国人住民に対し説明がしやすいと思うが。また、中国語版等もあつた方がよいのではないか。

A 外国人住民に説明する際は、日本語版のチラシと比較しながら説明してもらえればと思う。対応言語を増やしてはどうかとの意見については、執行部に伝える。

※英語版、ベトナム語版に加え、中国語版、インドネシア語版が令和6年度内に完成（現在、市ホームページに掲載中）。

Q 新庁舎への進入路では渋滞が予想される箇所がある。改善策はあるのか。

A 実際に発生すれば当然、一番の課題として議会としても取り組んでいきたい。

※新庁舎へのアクセスは、広範囲な案内誘導看板により、各方面からの渋滞を軽減する計画である。



甘木会場

飛び出せ！議会

議会意見交換会を開催しました

令和7年2月8日(土)



朝倉会場

議会をもっと身近に

いただいた貴重なご意見は議会内で共有し、市の課題解決に向けた議員および議会活動に生かすよう努めます。

朝倉市議会では、今後も市民に開かれた議会を目指します。



ご参加いただいた皆さん ありがとうございます



今回の議会意見交換会は、甘木会場（昼）・朝倉会場（夜）で開催しました。

議会意見交換会は、議員や委員会の審議内容等をお知らせするとともに、市政全般に対する市民の意見を聴き、議会活動に反映させるための取り組みです。

今後の市の課題や将来への理想などをざつとばらんに語り合い、皆さんの声、また議員の声をお互い身近に感じる時間となりました。

朝倉地域生涯学習センター 参加者31人

Q 火災発生時、企業に勤める消防団員に対し、経営者や現場責任者等から、出勤への後押しがあれば活動しやすくなり、団員間の負担の平準化にもつながると思う。そのような依頼を市から企業に対して行ってもらえないか。また、市外に働きに出ている団員が多く、結果として自営業者等の負担が大きくなっている問題についてどう捉えているか。

A 団員確保が困難な実態は把握しており、現団員には非常に負担をかけている。地域をあげて、消防団の重要性を発信していくべきと考える。特に日中、地域にいる団員に負担が偏りがちなことについては、支援団員への協力要請や各分団で知恵を出していただいているものと考えている。

Q 医療費の削減や成年後見制度については、啓発が必要ではないか。

A 明日も市内で成年後見制度についての勉強会が行われると聞いている。貴重な御意見と受け止めて、啓発できるように促していきたい。

Q 原鶴温泉に行く際は、杷木バス停を利用するが、バス停周辺には何もなくて寂しい雰囲気である。原鶴温泉を朝倉市の宝と考えているのなら、バス停周辺に観光案内所の設置等を考えてほしい。

A その意見は、提言書として市のほうへ提出していただきたい。その上で、議員として後押ししていきたい。

参加者の声



参加していない他の委員会の質疑等が聞きたかった

今後も土日に開催してほしい

若い人が参加しやすい、しようと思える会にしてほしい

各委員会に分かれての意見交換はよかった



令和7年度一般会計予算

437億 7,000万円

POINT

1. 前年度と比較し約3億円の増
2. 繰越を含む災害関連予算は実質117億円
3. 合併特例事業債は、令和7年度が借入期限
発行可能額は約190億円

可決

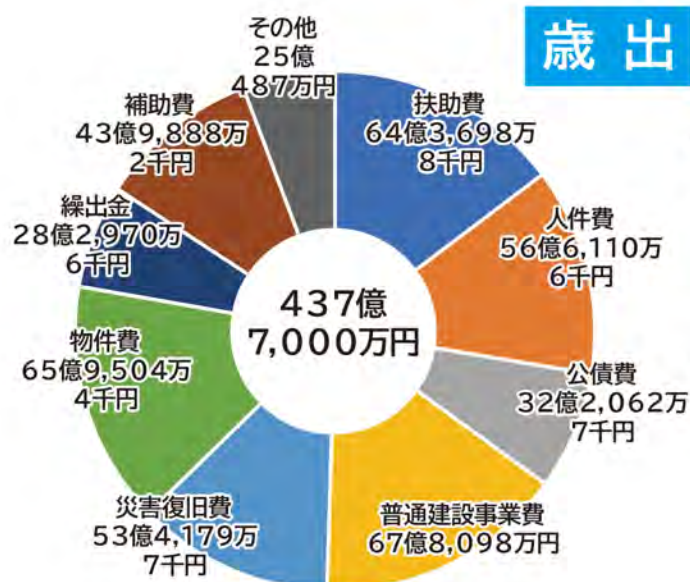
令 和7年度一般会計予算は、前年度と比較し、0.71パーセントの増となっています。

前年度に引き続き、災害からの復旧・復興事業、防災・減災対策事業、地方創生のための各種施策等を推進していくこととされています。

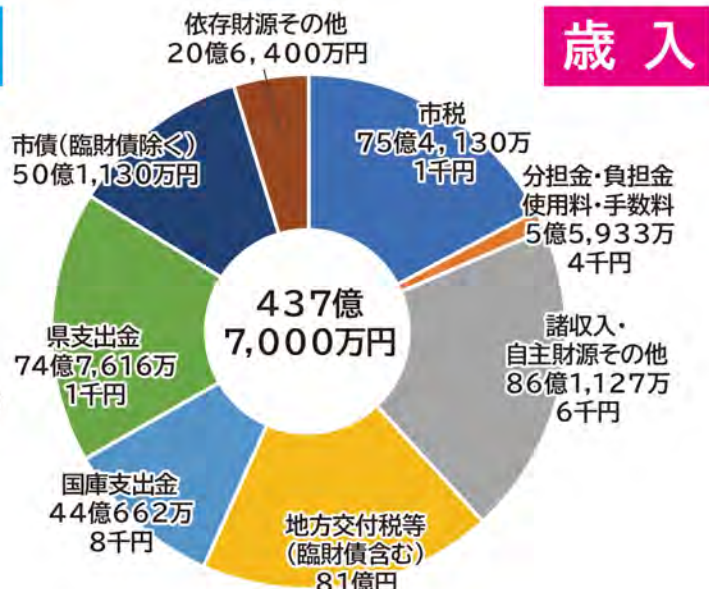
物価高騰や大型事業実施等に伴う公債費の増加に対応するためには、徹底した無駄の排除及び効果的、効率的な事業の実施が不可欠です。

市制施行20周年を迎える今、市民に親しまれ、愛される朝倉市の実現のため、議会はその取り組みを注視していかなければなりません。

歳出



歳入



各会計の当初予算額

区 分	令和6年度 当初予算額 (A)	令和7年度 当初予算額 (B)	対前年度比較	
			増減額 (B)-(A)	増減率
一般会計(1)	434億6000万円	437億7000万円	3億1000万円	0.71%
特別会計 小計(2)	146億6057万円	147億2128万円	6071万円	0.41%
住宅新築資金等貸付	573万円	913万円	340万円	59.33%
国民健康保険	74億6026万円	74億1417万円	△4609万円	△0.62%
事業勘定	70億2026万円	67億6143万円	△2億5883万円	△3.69%
直営診療施設勘定	4億4000万円	6億5274万円	2億1274万円	48.35%
後期高齢者医療	11億5129万円	12億966万円	5837万円	5.07%
介護保険	60億4328万円	60億8831万円	4503万円	0.75%
企業会計 小計(3)	61億7944万円	63億8437万円	2億493万円	3.32%
工業用水道事業	1億6914万円	2億2706万円	5792万円	34.25%
水道事業	11億1034万円	11億4542万円	3508万円	3.16%
簡易水道事業	536万円	601万円	65万円	12.23%
下水道事業	48億9459万円	50億585万円	1億1126万円	2.27%
合計(1)+(2)+(3)	643億 1万円	648億7566万円	5億7564万円	0.90%

※企業会計の予算額については、収益的および資本的支出の合計額です。
※1万円未満切り捨てのため、計が一致していません。

令和7年度予算の特色

朝倉市制施行20周年記念事業

▶郷土愛を醸成でき、地域間の交流
ができる事業を実施



ここが知りたい財政用語 CHECK

歳出

- ◇扶助費 …高齢者、児童、障がい者等を支援する費用
- ◇人件費 …職員給与、社会保険料、議員等の報酬等
- ◇公債費 …事業を行う時に借りたお金の返済金

歳入

- ◇市税 …市民税、固定資産税、軽自動車税等
- ◇地方交付税 …国税の一部が市の財政状況に応じて配分されるもの
- ◇国庫・県支出金 …市が行う事業に対して国・県から交付されるお金
- ◇市債 …事業の財源に充てるための国や金融機関からの借入金

令和7年度の注目事業

議員が注目した予算を紹介します
(予算委員会の質疑はP. 6、7)

誰もが活躍できる、
安心・安全で住みよいまちをつくる

防災 避難支援者保険制度

69万円

個別避難計画に基づき、災害時に避難支援に従事する方の補償及び要支援者が負傷した場合の賠償にかかる保険に加入します。



活力ある産業と
魅力的な観光資源があるまちづくり

観光 水の回廊サイクリング マップ作製・活用事業

290万円

水に関する観光資源、飲食店等の立ち寄りスポットを掲載したサイクリングマップを作製し、インスタグラムキャンペーンの実施により、市の魅力を発信します。



子どもから高齢者まで、
健やかに笑顔がふれるまちづくり

子育て ファースト・トイ事業

930万円

新生児を対象に、誕生祝い品として木製玩具を配付、また、市制施行20周年を記念し、市内の保育所、幼稚園等にも木製玩具を配付し、木育についての啓発を行います。



生きる力を育み、
生涯成長できるまちづくり

文化 全国藩校サミット 朝倉大会事業

500万円

令和7年11月1日、全国の旧藩主や藩校関係者が一堂に会する「全国藩校サミット」が朝倉市で開催されます。地域の歴史や文化を深く学ぶことができる貴重な機会となります。



次世代につながる
環境にやさしいまちづくり

環境 公共施設等LED化事業

928万円

朝倉市総合市民センター(ピーポート甘木)等のLED化に向けて実施設計等を行います。



誰もが尊重され支えあい、
市民とともに創る持続可能なまちづくり

情報 地域情報化推進事業

1,282万円

市公式LINEの機能を拡張し、LINEを活用したデジタル回覧板及びスマートフォン等で防災行政無線を受信できるアプリを導入します。



システム導入で罹災証明書発行の迅速化を ——被災者生活再建支援事業

Q 罹災証明書の速やかな発行は被災者の望むところである。被災者支援システムの導入により、どの程度の迅速化に繋がるのか。

A 平成29年九州北部豪雨災害時は、他自治体等の協力を得て、何とか発行事務を遂行できた。新たに現地に地図（タブレット）を持ち込んでの作業や、ドローン及び360度カメラを用いての判定が可能になることで、大規模災害時には成果が上がると思っている。



タブレットを活用した現地調査（能登半島地震被災地）

消えた白線 命を守るための対策は ——交通安全施設整備事業

Q 市民から、道路の区画線が消えているとの意見があり、至るところにこうした状況がある。対応まで3年待ちということをよく言われるが、その期間を短縮できないのか。

A 例年の予算枠に加え、令和7年度に1000万円を増額したことで、カーブミラー及び区画線については概ね要望箇所への対応が可能になる見込みと捉えている。



安全を守るため早急な対応が望まれる

予算を 徹底 チェック



「予算審査特別委員会」の中で行われた
質疑と答弁を抜粋して紹介します。

有機農業への支援強化をどう考える ——新規就農支援対策事業

Q 有機で就農応援事業に100万円とのことだが、有機農業に対する予算が朝倉市は低いのではないかと。移住・定住促進の観点からも、有機農業に取り組む人の組織化や勉強会の開催等、さらなる支援を考えられないか。

A 従来の農業と有機農業、どちらにも力を入れる必要がある。有機農業の農地面積を増やす国の方針があるので、支援について検討していく。



地域全体を見据えた産地づくりが必要
（朝倉市内での有機農業の様子）

全ての子どもに学びの保障を

——会計年度任用職員等管理事務

Q 学習支援員の業務内容は。

A 登校しても教室に入れない児童生徒が通う校内適応指導教室での学習支援、教育相談を行う。

Q 特別支援教育支援員の労働時間が短く、現場が回せていないとの声を聞く。弾力的な働き方を可能にできれば、人材確保にも繋がるのではないか。

A 今後もできる限り支援の充実に努めたい。



公平な学習の機会を

あれもこれもでは成り立たない

——令和7年度予算編成方針

Q 予算編成の基本方針に「不要不急の事務事業の廃止と縮小」とあるが、実態は。職員の負担増が、中途退職者の増加の一因ではないか。

A 新規事業数が令和5年度は32、令和6年度は37、令和7年度は36、廃止事業数が令和5年度は5、令和6年度は0、令和7年度は3である。新規事業に対し廃止事業が伴っていないため、事業の廃止・見直しを念頭に置き、今後も進めていきたい。



優先すべきを見極め 活力ある朝倉市へ（建設中の新庁舎）

ピーポート駐輪場整備は急務

——総合市民センター管理運営事業

Q 大ホールと卑弥呼の湯の間の駐輪場が経年劣化により使用停止となっているが、対応は。

A 建て替える場合の規模の検討に時間を要し、当初予算に計上していない。早急に検討し、現予算または補正予算での対応を急ぐ。

Q 令和6年の夏から今の状態であり、市民は困っている。文化都市の象徴であるピーポートでの大型事業を控え、早急な対応を求める。

A 方法を検討したい。



市民の利用を可能に、急がれる整備
（令和7年3月 撮影）

資源ごみの回収でリサイクルを促す

——家庭系資源ごみ収集運搬事業

Q 新しく設置される資源ごみ回収場所は。

A 立石コミュニティの広場前に月1回設置する。第2日曜日を予定している。

Q 甘木地区に回収場所をさらに増やせないか。

A 甘木地区については、設置場所等の選定に検討すべき課題があるため、現状では設置は難しい。



資源ごみを出しやすく

3月定例会（2月27日～3月21日）



朝倉市松末コミュニティセンターを整備

旧松末小学校を改修し、コミュニティ活動の拠点として整備しました。校舎1階部分及び講堂（旧体育館）がコミュニティセンター、2階部分が自治集会のためのスペース、3階部分が緊急避難所となっています。

位置：朝倉市杷木星丸1175番地1

3月定例会では48件の議案等を審議しました。松末コミュニティセンターの整備が完了したことに伴う名称・位置を定める条例改正のほか、工事請負契約の変更等を可決しました。審議を行った議案の概要を紹介します。

オートキャンプ場シャワー棟整備に伴う改正

昨年8月にオープンしたあまぎ水の文化村水辺のふれあいゾーンの朝倉オートキャンプ場にシャワー棟を整備するに当たり、適切な運営及び管理のため、条例の改正を行いました。

キャンプ場利用者のニーズに応えることで、リピーターを含む、より多くの集客を目指します。



キャンプ場をより使いやすく

朝倉市非常勤消防団員に係る退職報償金に関する条例の一部を改正

非常勤消防団員の処遇改善のため、現行では30年以上を上限としている勤務年数の区分の上に、勤務年数35年以上を追加します。

該当する団員に支給する退職報償金の額は、勤続年数30年以上35年未満の者に対する支給額に10万円を加算した金額となります。



地域の安全を守る消防団員

用語解説

臨時会とは

年4回の定例議会（定例会）のほかに、臨時の必要がある場合に招集される議会のこと。

突発的な事情等により次の定例会の開催を待つことができない場合、特定の事件のみを審議するために開かれる。

臨時会の回数には制限がなく、必要に応じて招集することができる。

専決処分とは

議会が議決すべき事件について、法定事由に該当する場合及び議会の議決により委任された場合に、市長が議会に代わって処分を行うこと。

特に緊急の場合で、議会を招集する時間的余裕がないことが明らかな場合などに行われる。



5月臨時会（5月1日）

5月臨時会では2件の専決処分議案を審議しました。

下記2議案の承認後、議会内部構成の変更を行いました。（21ページに詳細）

朝倉市税条例の一部改正（一部を掲載）

特定親族特別控除の新設

19歳以上23歳未満の親族等で、合計所得が58万円を超え123万円以下の者を有する場合、所得税及び住民税算定上の控除が受けられるようになります。

（親族等の所得が高いほど、控除額は低くなります）

軽自動車税（種別割）の標準税率区分の見直し

総排気量が0.125リットル以下かつ最高出力が4.0キロワット以下の2輪の車両に対し、年額2,000円の税額を新設します。

加熱式たばこの課税方式の見直し

紙巻たばこより税負担水準の低かった加熱式たばこについて、一定の重量以下のものは、1本をもって紙巻きたばこ1本に換算することとします。

朝倉市国民健康保険税条例の一部改正

課税限度額の引き上げ

高所得層の被保険者に負担を求め、中間所得層の被保険者の負担を抑制するものです。

改正前106万円 → 改正後109万円

軽減判定所得の引き上げ（5割軽減、2割軽減）

経済動向等を踏まえた見直しを行います。

表紙の風景

3月9日、寺内ダム上流（旧畜産団地）で第12回グリーンウェイブ朝倉水源の森づくり植樹に177名の方が参加し、約90本の桜の苗木を植え付けました。子供たちは慣れない鋤を持ち苦戦しながらも、桜が育つのを楽しみに頑張りました。

この活動は一旦中止になりますが、豊かな森づくりのために再び活動できる時を楽しみにしています。





すべての議案を全員異議なく可決

常任委員会

審査結果

常任委員会では、議案の詳細な審査と本会議への審査結果報告を行います。ここではその一部を紹介します。

総務文教常任委員会

活力あるコミュニティ活動の拠点に

松末コミュニティセンターを整備

朝倉市復興実施計画の旧松末小学校跡地活用方針に基づき、講堂（旧体育館）及び校舎1階をコミュニティセンター、2階を自治集会所スペース、3階を緊急避難場所として整備する。



あまぎ水の文化村朝倉オートキャンプ場にシャワー棟を整備

新たに整備されるシャワー棟は、キャンプ場を利用しない人でも、利用できるか。キャンプ場利用者かそうでないかを、どのように確認するのか。

キャンプ場利用者のみとしている。利用者についてはキャンプ場管理人が把握する形となる。

令和6年8月のオープン後、キャンプ場の利用状況の推移

はどのようになっているか。

令和6年8月から令和7年2月までの実績として、予定していた収入を上回っている状況である。



好調なオートキャンプ場



非常勤消防団員の退職報償金の支給額を増額

退職報償金の増額の内容は。

勤務年数35年以上の区分を追加し、従来金額から10万円を増額する。

実際に35年以上の支給対象団員はいるのか。

対象者はいる。ただし過去に退職報償金の支給を受けている団員は対象外となる。

環境民生常任委員会

看護人材確保と脱炭素社会に向けて



看護人材確保事業について

実績見込みに伴う予算の減額とのことだが、当初は何件としていたのか。

就職奨励金が一人20万円で20件、奨学金返還の一部補助が月1万円で20件、看護学生への家賃補助が月2万5千円で15件を予定していた。

申請が少なかった原因は何か。

事業の実施が初年度であったため、どれくらい申請があるのかつかめなかった。また、実施が4月からであり市内の医療機関や看護学校への声かけが遅かったことが原因と考える。来年度は早い段階から取り組んでいく。



脱炭素社会に向けての取り組みについて

実績が伸び悩んでいる原因は。

本市では太陽光発電設備、電気自動車V2H（※1）、ZEH（※2）と補助内容も拡充して

微増しているが、補助金の周知不足が考えられる。今後一層の情報発信に努めていきたい。

蓄電池も補助メニューに加えられるか。

現在は補助メニューとしていないが、今後検討をしていく。



環境にやさしいまちへ

※1 EV車やPHEV車等の蓄電池から住宅へ電気を供給、また、住宅から車両へ充電するための設備。
※2 高断熱・高気密化・高効率設備によって使うエネルギーを減らしながら、太陽光発電などでエネルギーを作り出し、年間で消費する住宅のエネルギー量が概ねゼロ以下になる住宅のこと。



災害からの復旧に向けて

建設経済常任委員会

工事請負契約の変更について (農業用施設災害復旧)

令和5年豪雨災害により被災した茶屋の谷ため池(杷木志波)について、処分土量が393立方メートル増加。加えて、予定していた土砂捨場が市内から市外へ変更となり、約10キロメートルの運搬距離延長となった。これに伴い投棄料も増加したため、請負契約額を変更する必要が生じた。事業費増加の詳細について担当課に質し、やむを得ない変更であるとし、原案の通り可決した。

市道路線の変更について

福岡県が桂川災害復旧による河川拡幅工事をしたことにより、沿川に接している市道、中島田・坂井線ほか7路線の起点ならびに終点の位置に変更が生じたため変更を行うものである。

朝倉市公共下水道条例の一部改正について



現地視察の様子

国の法改正等による改正であり、次の3点が変わる。

①営業所ごとに排水設備工事責任技術者を専属させている規制を廃止し、県内の複数営業所を兼任することができるとする。

②申請時の添付書類について、個人は在留カードまたは特別永住者証明書の写し、法人は寄附行為の写しが追加された。

③河川等から都市下水路への逆流を防止するために設けられた樋門・樋管の点検を1年に1回以上行う。(朝倉市においては、該当の樋門・樋管はない)

行政視察 全国から

朝倉市の取り組みが、全国各地の議会から注目されています。

令和6年度は、12件の行政視察受入を行いました。



▲阿久根地区消防組合議会(鹿児島県)
「九州北部豪雨災害からの復興状況について」受け入れの様子

受け入れた議会と視察内容(一部を掲載)

摂津市議会(大阪府)

「朝倉市復興計画について」

筑紫野市議会(福岡県)

「手話言語条例について」

喜多方市議会(福島県)

「朝倉農業高校跡地活用の取り組みについて」

あの質問

どげんなった?



子ども食堂

Q こども食堂の運営に対し、市から補助を受けるためには、公共的施設での実施、また、17時までの帰宅という要件がある。衛生面をクリアした民間の施設や、17時より後の時間帯で実施する団体についても、補助の対象とできないか。(令和6年3月定例会)

A 地域の多様な担い手との連携は、地域の中で子どもが育つ環境作りにも繋がると考える。前向きに検討する。

こげんりました

令和6年度から、公共的施設に限らず、衛生面や参加するこどもの見守り等、一定の要件を満たすこども食堂の運営団体についても、補助の対象としています。

一般質問者13人

令和7年度市長施政方針について 全体構想を問う

傍聴者111人



節目の年にさらなる飛躍を

一般質問は、市の課題や方針等について、議員自身の意見も交えながら市に考えを聞くものです。

スマホやパソコンから



朝倉市議会 議会中継

検索

議会中継のページでは、生中継のほか、見たい会議や議員名を選んで録画映像を視聴できます。

Q 小中学校の給食無償化の実施について

A 国の動向を注視しながら調査研究していく



動画はこちら



いしい せいじ 議員
石井 清治

質問項目

- ① 小中学校の給食費無償化について
 - ② 校内通廊指導教室への支援について
 - ③ 新庁舎移転後の本庁方式・集中型について
- (全6項目・一部を掲載しています)



中学校の給食メニュー

Q 小中学校の給食無償化の実施に向けて、令和7年度中に検討し、他の自治体に遅れないよう取り組みを。

A 財源の確保を含め、物価の推移や国の動向あるいは他の自治体の状況を注視しながら調査研究していく。

Q 地元民生委員さんから、地域の子どもたちの見守り支援をしていきたいという声が多く上がっている。不登校対策の一助として、見守りが必要な生徒がいる際は、地元民生委員さんへの協力依頼ができないか。

A 学校と家庭、地域が連携して子どもを見ていくことは児童生徒が安全安心に過ごす学校づくりには欠かせないことであるが、学校には様々な困難を抱えた児童生徒があり、個人情報にも十分な配慮が必要な

Q 新庁舎移転後の朝倉・杷木支所の市民窓口で、ある程度の案件が処理できる体制、住民サービスの徹底を。

A 新庁舎移転後も両支所での市民サービスを維持できる継続した職員体制を考えている。また、本庁と両支所をリモートでつなぎ、可能な限り両支所で事務処理が完結できるような体制構築を検討していく。



烏集院地区危険物倉庫を二度質問



動画はこちら



なかやま ゆたか
仲山 寛 議員

質問項目

- ① 烏集院地区危険物倉庫について
- ② 朝倉市在住外国人について
- ③ 畜産農家への支援について

Q 烏集院地区危険物倉庫において朝倉地域では、危険物持ち込み反対署名活動が実施されたが、市はどう受け止めているか。

A 危険物倉庫に対する不安が地域住民の間で大きく広がっているという認識をしている。

Q フッ化水素酸にかかる誓約書について市はどう評価しているか。

A 地元からの要望に基づき、経緯などの説明を聞き、誠意をもって地元に対応していると受け止めている。



共存・共栄へ

Q 危険物に関する課題の解決に向けて、市のリーダーである市長の決意をお聞きしたい。

A 地域住民の間に大きな不安があることは認識している。課題解決に向けて努力していく。

Q 朝倉市在住外国人のごみ出し方法について、配慮はされているか。

A ルールを外国人の方に理解してもらうため、令和6年12月に英語・ベトナム語版を作成している。現在は中国語・インドネシア語版を作成中であり、令和7年度には、難しい漢字を使わない、やさしい日本語版の作成を検討している。

本市が目指す持続可能な農業施策は



動画はこちら



いいだ さなえ
飯田 早苗 議員

質問項目

- ① 地域農業の持続的発展について
- ② 森林保全・森林環境の取り組みについて

Q 農業経営基盤強化促進法の改正ポイント。

A 人・農地プランを法定化し、地域計画として策定すること、農地の集約化を進めること、また、農業を担う者を確保、育成することがポイントとなる。

Q 農地集積の役割分担は。

A 農地中間管理機構は、規模拡大等を考えている借り手に貸し付けを行うことで農地集積を促進。農業委員会は、主に農地の貸し手側の希望を把握し、借り手へ斡旋する。

Q 中山間地域の農地集約等の方法

及び中山間地農業ルネサンス事業の活用は。

A 中山間地農業ルネサンス事業等で優遇のある補助金の活用及び地域が一体となった法人等の組織形成も有効である。

Q 中小規模農家等への対策は。

A 国等の補助事業における支援はないが、集約ができれば作業の効率化が図られ、営農継続対策となりうる。



地域とともに
農業の未来を
見据えた施策を

Q 令和7年度の森林環境譲与税の用途は。

A 新市庁舎建設に伴う内装の木質化後は、荒廃森林整備等に使ってきたい。

Q 森林荒廃が市内の地下水低下の要因では。

A 森林荒廃が地下水低下の主な原因と断定するまでには至っていない。

Q 災害に強いまちづくりをどう考える

A ハード整備と、自助・共助・公助



動画はこちら



ほり おとしひろ
堀尾 俊浩 議員

質問項目

- ① 災害に強いまちづくり
生きる力を育み、生涯成長できる
まちづくり
- ② 有害鳥獣対策
(全4項目・一部を掲載)

Q 令和7年度当初予算として約437億円が計上されており、そのうち災害関連経費は、約70億円である。市長の考える「災害に強いまちづくり」とはどのようなものか。

A 市民が自然災害に対する備えができ、快適な住環境で安全・安心に暮らせるまちづくりと考える。小石原川の河川整備に関しては、県土整備事務



今春完成した大塚堰のフラップゲート

所及び農林事務所に整備を強く求めている。

Q 小規模校振興プロジェクトの目的及び取り組みの経過は。また、通学への支援が必要ではないか。

A 児童生徒数が1000人を下回る学校の魅力向上、児童減少の抑制を目的とする。令和6年10月に募集し、4人が相談に来られ、そのうちの1人が秋月小学校に入学を希望された。通学の支援については、既存制度との整合性及び費用対効果の観点等から調査・研究を続ける。

Q 有害鳥獣対策について、他団体との連携は図られているか。また、近隣自治体の取り組みは調べているか。

A 有害鳥獣駆除の対応や駆除に関する問題が生じた場合、朝倉警察署・県農林事務所・猟友会等と速やかに情報共有しており、関係各課で綿密な連携を取って対策を行っている。また、近隣自治体の施設の運営情報等を積極的に収集していく。

Q 朝倉市の人口の現状は

A 令和7年1月末現在 49,906人



動画はこちら



か げ てつ や
鹿毛 哲也 議員

質問項目

- ① 財政の健全化について
- ② 職員研修について
- ③ 人口減少への課題と対策
(全4項目・一部を掲載)

Q 今後、財政負担が重くのしかかる大型事業がどれくらいあるのか。

A 影響が大きい10億円以上の大型事業ということで、令和7年度当初予算以降で、庁舎建設事業、汚泥再生処理センターのリニューアル事業、十文字公園整備事業、サン・ポート施設建替事業、国道322号整備事業に伴う甘木駅周辺整備事業がある。その他、人件費の増、物価高騰等も大きく影響していく。

Q 旧甘木市において、組織風土改革の一環としてオフサイトミーティングを取り入れたが、このような研

修も今後必要ではないか。

A 早期退職の防止策として、オフサイトミーティングも一つの手段と考える。自分の意見や考え方を主張するだけでなく、相手方の考え、事情、背景をよく聞いて、最適な解決策を導くために、一緒に困る、考える、という関係を作るのも大切なことだ。

Q 人口の自然減※は続いているが、どうすれば自然増に転じると考えるか。

※出生数が死亡数を下回る状態

A 結婚・出産への支援及び子育てしやすい環境作り力を入れる必要がある。その結果、市の魅力が向上すれば、転入による社会増にも繋がると見込まれる。



社会増をもっと増やし
人口増加に繋げよう

大丈夫か！「小石原川の治水対策」



動画はこちら



くまもと まさひろ
熊本 正博 議員

質問項目

- ① 小石原川の旧堰と河川整備について
- ② 更なる河川整備の推進について
- ③ 甘木公園整備について

Q つなぎ込み水路事業や旧堰撤去に理解が得られないことが容認できるのか問う。

A 旧堰撤去に同意されないことを放置することはできない。旧堰撤去ができなければ、浚渫を中心とする河川の整備が進められず、沿川住民の生命や財産を守れない。

Q 温暖化現象を前提とした筑後川水系河川整備について、市の見解を求める。

A 治水機能を向上させるための既存ダム群を有効活用した脱炭素施策の各種要望を実施している。筑後川水系全体で取り組む課題について

は、積極的に発信していく。



放流中の江川ダム

Q 甘木公園の桜は老木となっている。植え替えの時期が来ているのではないか。市の計画を問う。

A 桜の植え替えについては、ふるさと納税制度の活用等を含め、調査研究をしながら計画的に進めていく。

Q 甘木公園内に屋根・照明付きの素晴らしい野外ステージがあることを市民に知らしめるべきである。

A 野外ステージをもっと多くの人に利用してもらうために、SNSを活用して施設を紹介していきたい。

Q 市長と市民の率直な対話が重要では

A 直接生の声を聞く重要性を理解する



動画はこちら



とくなが ひでとし
徳永 秀俊 議員

質問項目

- ① 防災・減災について
- ② あさくら祭りについて
- ③ 移住・定住促進について
- ④ 誰もが住みたい朝倉市を市民と創るために

Q 災害発生時、朝倉・杷木地域の初動体制をどのように考えているか。

A 平成29年九州北部豪雨災害を教訓に、気象情報の早期集約、初動班の早めの出勤を心がけていく。

Q 市民の一体感醸成のため、朝農跡地を含む朝倉・杷木地域で、あさくら祭りを開催できないか。

A あさくら祭りは毎年約3万人の参加者で賑わっており、朝倉市・JA・商工会議所・商工会が実行委員会を組織し開催している。今後、市民の一体感醸成のために何ができるか、実行委

員会の構成団体と協議していきたい。

Q 住みたい田舎バストラランキングで、朝倉市が北部九州エリア総合3位となった要因は。また、移住・定住促進を今後どのように進めるか。

A 移住セミナーの開催、空き家バンクの登録推進、婚活イベントの開催等が高評価に繋がった。今後は、コンネアサクラの人員を強化し、空家見学バスツアーやクリエイター塾の卒業生による動画を使った魅力発信を行っていく。



朝倉にこね

Q 市制20周年を迎えるに当たり、今まで以上に市民との対話を重視した市政運営を希望するが。

A 機会あるごとに市民や団体から意見を聞くことを意識している。

約20万人が訪れていた 「麒麟コスモスフェスタ」の再開を



動画はこちら



あさお せいじ 議員
浅尾 静二

① 市長施政方針について

Q 麒麟ビール福岡工場の麒麟コスモスフェスタが令和7年度以降開催中止となったが、これまでの市の対応を尋ねる。

A 中止の原因は、資金及び人材の確保が難しくなったことと捉えている。市に対し費用負担等の要請はあったが、他事業者との公平性の観点から、市の負担は拡充事業に対してのみとする考え方をとっている。

Q あさくら観光協会、朝倉市、筑前町、朝倉商工会議所等から成る別組織を立ち上げ、その組織に麒麟が土地を提供、市がリーダーシップをとり、資金も出す案はどうか。

A 経済効果、観光面での貢献は大

さい。新たな枠組みで再開できるのか、企業の意思を確認したい。



また見たいですね
「麒麟花園」

Q 十文字公園の総合的体育施設建設計画を白紙とした市長の考えを尋ねる。

A 平成29年から令和5年にかけて、多額の災害関連事業費を要した。厳しい財政状況と併せ、サン・ポート施設建替、甘木駅周辺整備等の計画があり、苦渋の決断であったが、白紙とする判断をした。

Q 今後の市の体育施設のビジョンはあるのか。

A 現施設の長寿命化や維持補修を基本として対応する。

令和7年度に向けた市長の思いは

A 市民に明るい未来を感じてほしい



動画はこちら



きたがわ きよふみ 議員
北川 清文

① 市長施政方針について

Q 十文字公園の整備は今後どのように進めていくのか。

A 令和7年度に着手し、令和11年度の完成を目指す。総合的体育施設建設予定地については、多目的グラウンドとしての整備を含め、スポーツエリアとしての整備を検討する。

Q 市民が求めているような公園になるのか。

A 整備内容として、子ども連れの家族が利用しやすい遊具の設置やふれあいイベント広場、健康の維持増進のためのゴムチップ舗装を施した一周約500メートルのジョギングコース、景観や木陰を考慮した植栽等の整備を計画している。園内には

調整池の整備も計画しており、それを有効活用したスケートパークの整備も検討している。

Q 総合的体育施設建設計画を白紙とする理由は。

A 財政上の理由で事業を凍結した後、平成29年に未曾有の災害に見舞われた。令和5年7月災害では、約120億円の災害復旧事業費を要することとなり、その間も必要な事業を何とか行ってきた。先の見えない物価高騰、人件費の増、今後控えているサン・ポート施設更新、甘木駅周辺整備などを見据え、建設を白紙とする判断に至った。



十文字公園内の銀杏並木通り

水源地である中山間地での 集落の維持発展について問う



動画はこちら



わたなべ つよし 議員
渡辺 毅

質問項目

- ① 体育施設の整備計画について
- ② 過疎地対策について
- ③ 歴史遺産の展示について
- ④ ごみ袋について

A 現在も山村振興計画は有効である。国の山村振興法が令和7年度に改正予定であり、「農村RMO※」の取り組み等も踏まえ、指定地域の方々と協議しながら改定を検討したい。

※複数の集落の機能を補完し、農用地保全や農業を核とした経済活動と併せ、地域コミュニティの維持に資する取り組みを行う組織



水源地である
黒川の田園風景

Q 市内に多くある神功皇后や斉明天皇についての伝承に基づき、企画展を行ってはどうか。

A 伝承は市内各地にあるが、調査研究の事例、蓄積された資料が少ない。引き続き検討していきたい。

Q 市のごみ袋が破れやすいという声がある。改善の余地はないか。

A 一定の重さがあっても伸びないというメリットがあり、現行の素材を採用している。

Q デジタル回覧板はいつから使えるか

A 6月の出水期前の活用を目指す



動画はこちら



しばやま きょうこ 議員
柴山 恭子

質問項目

- ① 市長施政方針
- ② 水質検査

Q 総合的体育施設の建設が白紙となり、ジョギングコース、スケートパーク、多目的広場等の運動公園となることである。多目的広場は、サッカーやラグビーの練習場として使えるのか。また、社会人スポーツ活性化のためにも、夜間照明の設置を検討すべきではないか。

A スポーツエリアとしての活用を考えていくが、多目的広場を整備すると決定したわけではない。また、夜間照明は周囲の環境にも配慮を要するため、今後議論する。

Q 防災及び地域の情報のスマートフォンへの配信はどのように行われるのか。また、登録方法は高齢者にも分かりやすいようになっているか。

A 市またはコミュニティから住民に配信する。スマホ教室、コミュニティ単位で集まる機会等に情報拡散してほしい。消防団や民生委員の集まりでも周知していきたい。



スマホで防災情報受信
できます

Q PFAS（※）の検査はしているか。また、地下水使用家庭の水質検査への対応は。

※フッ素加工フライパン等に使われていた有機フッ素化合物。健康に悪影響を与える可能性があると考えられている。

A 令和6年8月に浄水場の水質検査を行い、令和7年度には河川水の検査を予定している。市の地下水検査の結果次第では、市民への対応策も検討する必要があると思っている。

Q コストカット型財政に戻るのか

A 事業に優先順位をつける



動画はこちら



なかしま ひでき
中島 秀樹 議員

質問項目

① 市長施政方針について
(全2項目・一部を掲載しています)

A 自主財源、特に市民税・固定資産税・ふるさと納税を増やす施策の実現が重要である。今後は事業の優先順位をつけて取り組む。また、大型事業の実施が経済の発展にも資すると考えている。事業への投資が好循環を生み、地域経済の成長や住民の生活向上を目指す方向へ発展すると考えている。

Q 国内経済と同様、朝倉市もコストカット型から成長型に移行したい。それには歳入増加が必要だが、どのように実現するのか。

A 財政運営や政策の重点を、支出削減から地域経済の成長、住民の生活向上を目指す方向へ転換する。新たな雇用の機会が生まれ、消費活動が活性化することで、市民税や固定資産税などの税収増に繋がる。

Q 新庁舎建設、十文字公園や甘木駅周辺の整備、サン・ポート施設更新など大型事業が次々とある。コストカット型の財政運営に再び戻るのではないか。



バランス感覚が
大切

Q 気候変動が大きくなる今後、ゲリラ豪雨や山林火災などに対応するため、基金をある程度残したい。基金を取り崩さずに財政運営ができるのか。バランス感覚を持って、投資の費用対効果を考えるべきだ。

A 財政調整基金は40億円程度を維持している。必要なら取り崩し、使う必要があれば貯める作業を繰り返す、財政運営を行っていく。

Q 小中学校給食の無償化は

A 国や県の動向を注視していく



動画はこちら



おおば きみこ 議員

質問項目

① 市長施政方針について
② 給食の無償化について
③ ふるさと応援寄附金の活用について
④ 人材育成について

Q 最近の物価高騰の影響を受け、家庭の財政が圧迫されている。全国の自治体の約4割が給食を無償化しており、自治体間で格差が生じていることは問題だと考えるが、市の考えを問う。

A 令和7年度は引き続き、物価高騰分の給食費の補助を行う計画であり、今後国や県の動向を注視していく。

Q 戦後80年を迎え、平和の大切さをどう継承していくのか。

A 戦後80年記念誌を作成するとともに、戦没者追悼式への中学生の参

加や平和講演会の開催、一木児童公園に今も残る飛行学校甘木生徒隊の正門跡についての説明看板を設置予定である。



甘木野戦高射砲部隊正門
(現在の一木児童公園)

Q 非核・恒久平和都市宣言のモニメントや宣言文、市民からのメッセージ等々を新庁舎内に設置して継承すべきではないか。また、市民や学校と連携した平和学習の場を作ることも大切だと考えるが。

A 三角柱タイプの看板を新庁舎敷地内に設置し、その一面に非核・恒久平和都市の懸垂幕を設置する。宣言文や市民からのメッセージの新庁舎内での掲示は検討する。平和事業実行委員会とともに、今後もしっかりと取り組んでいく。

3月定例会で審議した議案の結果です		◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名	
総務文教常任委員会		
第19号議案	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	◎可決
第20号議案	朝倉市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第21号議案	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第22号議案	朝倉市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例及び朝倉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第23号議案	朝倉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第24号議案	朝倉市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例及び朝倉市水道事業、簡易水道事業、工業用水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第26号議案	朝倉市総合市民センター及び地域生涯学習センター条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第27号議案	朝倉市コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第28号議案	朝倉市立あまぎ水の文化村条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第34号議案	朝倉市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第43号議案	福岡県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び福岡県市町村職員退職手当組合規約の変更について	◎可決
環境民生常任委員会		
第4号議案	令和7年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計予算について	◎可決
第5号議案	令和7年度朝倉市国民健康保険特別会計予算について	◎可決
第6号議案	令和7年度朝倉市後期高齢者医療特別会計予算について	◎可決
第7号議案	令和7年度朝倉市介護保険特別会計予算について	◎可決
第13号議案	令和6年度朝倉市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第14号議案	令和6年度朝倉市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	◎可決
第15号議案	令和6年度朝倉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	◎可決
第18号議案	朝倉市介護保険高額介護サービス費等貸付基金条例を廃止する条例の制定について	◎可決
第25号議案	朝倉市税条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第29号議案	朝倉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第30号議案	朝倉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第31号議案	朝倉市重度障害者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第32号議案	朝倉市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
建設経済常任委員会		
第8号議案	令和7年度朝倉市工業用水道事業会計予算について	◎可決
第9号議案	令和7年度朝倉市水道事業会計予算について	◎可決
第10号議案	令和7年度朝倉市簡易水道事業会計予算について	◎可決
第11号議案	令和7年度朝倉市下水道事業会計予算について	◎可決
第16号議案	令和6年度朝倉市水道事業会計補正予算（第1号）について	◎可決
第17号議案	令和6年度朝倉市下水道事業会計補正予算（第1号）について	◎可決
第33号議案	朝倉市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第35号議案	朝倉市水道法施行条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第36号議案	朝倉市公共下水道条例の一部を改正する条例の制定について	◎可決
第37号議案	朝倉市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の制定について	◎可決
第38号議案	工事請負契約の締結についての議決内容の一部変更について	◎可決

3月定例会で審議した議案の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名		
建設経済常任委員会			
第39号議案	工事請負契約の変更について（農業用施設災害復旧）		◎可決
第40号議案	工事請負契約の変更について（橋梁災害復旧）		◎可決
第41号議案	市道路線の変更について		◎可決
第42号議案	字の区域の変更について		◎可決
その他			
報告第1号	専決処分の報告について（交通事故による損害賠償）		報告済
報告第2号	専決処分の報告について（交通事故による損害賠償）		報告済
報告第3号	専決処分の報告について（公の施設における管理下の事故による損害賠償）		報告済
第3号議案	令和7年度朝倉市一般会計予算について		◎可決
第12号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第8号）について		◎可決
第44号議案	人権擁護委員の候補者の推薦について		◎同意
発議案第2号	朝倉市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について		◎可決
発議案第3号	朝倉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		◎可決
発議案第4号	朝倉市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について		◎可決

1月臨時会で審議した議案の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名		
総務文教常任委員会			
第2号議案	財産の取得について		◎可決
その他			
第1号議案	令和6年度朝倉市一般会計補正予算（第7号）について		◎可決

5月臨時会で審議した議案の結果です			◎…全会一致 ○…賛成多数 ※…討論あり
議案番号	議案の件名		
環境民生常任委員会			
第45号議案	専決処分について（朝倉市税条例の一部を改正する条例）		◎承認
第46号議案	専決処分について（朝倉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）		◎承認

お気軽にどうぞ

議会を傍聴してみませんか

本会議、予算・決算特別委員会は自由に傍聴できます。市役所本庁4階へお越しください。

傍聴の手順



1 傍聴受付票に氏名、住所を記入する（掲示板の注意事項もお読みください）



2 スロープ奥の入り口から議場へ



3 議論の様子を間近に見ることができます



ぜひアクセスを
議会中継ページ



議場の会議の映像はインターネットでもご覧いただけます

人事案件

令和7年第2回定例会で、次の方の推薦に同意しました。

朝倉市人権擁護委員

仲山 淳子 氏（須川）

新しい議会の構成が決まりました



議長
小島 清人

市民の皆様には、平素から市議会に対しましてご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私はこの度、引き続き議長の職を務めさせていただくこととなりました。初心を忘れず、市民の皆様の声にしつかりと耳を傾け、三元代表制の一翼を担う朝倉市議会の公正かつ円滑な運営を心がけ、決意新たに邁進する所存でございます。また、議会の活性化及び議会改革の推進にも全力を尽くしてまいります。

議会構成が変わり、新体制による議会運営に先立ちまして、ご挨拶とさせていただきます。



副議長
加藤 正二

5月1日の臨時会にて、議員各位の推挙により、副議長に就任することとなりましたことは、身に余る光栄であり、責任の重さを強く感じています。

未来の朝倉市の発展と、より良い市民生活の実現のため、公正・公平を心がけながら、議長とともに円滑な議会運営に努めてまいります。

市民の皆様のお一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

委員会条例の規定により、各常任委員および議会運営委員の選任が行われました。
新しい委員会の構成をご紹介します。

◎委員長
○副委員長

総務文教常任委員会



◎◎
仲山 寛
石井 清治
鹿毛 哲也
小島 清人
大庭 秀俊
徳永 秀俊

環境民生常任委員会



◎◎
北川 清文
堀尾 俊浩
渡辺 毅
加藤 正二
浅尾 静二
飯田 早苗

建設経済常任委員会



◎◎
熊本 正博
日野 泰信
実藤 輝夫
中島 秀樹
柴山 恭子
半田 雄三

議会運営委員会



◎◎
浅尾 静二
北川 清文
仲山 寛
中島 秀樹
大庭 秀俊
熊本 正博

一部事務組合等議員の変更

甘木・朝倉広域
市町村圏事務組合
議会議員(8人)

小島 清人
加藤 正二
中島 秀樹
北川 清文
徳永 秀俊
飯田 早苗
石井 清治
日野 泰信

甘木・朝倉・三井
環境施設組合
議会議員(6人)

小島 清人
加藤 正二
柴山 恭子
堀尾 俊浩
鹿毛 哲也
熊本 正博

久留米市外三市町

高等学校組合議会議員(2人)

大庭 きみ子
鹿毛 哲也



旧広報委員会あいさつ

議会だよりをご覧の皆様、いつもありがとうございます。議会での活動、議決内容、今後の市政について等、わかりやすく、そして興味深くお届けできるよう、紙面づくりに試行錯誤してまいりました。

今後とも積極的に発信し、このたよりが、皆様の生活のお役に立てれば幸いです。

広報委員会もバトンタッチ

新広報委員会あいさつ



この度、委員長を拝命いたしました徳永です。議会だよりを通して、議会の活動や取り組みを写真やイラストを交えながら、市民の皆様にかわりやすく、見てみたいと思われるよう、新メンバー6人で力を合わせて全力で作りたいと思いますので、よろしく願います。



編集後記

広報委員会は5月より新メンバーで取り組んでいます。

市民の皆様の関心や声を今後の編集に生かして、市議会の活動をより身近に感じていただけるよう、わかりやすく、親しみやすく、そして見やすい紙面づくりを心がけてまいります。

広報委員会

委員長

副委員長

委員

委員

委員

委員

徳永

飯田

柴山

渡辺

石井

日野

秀俊

早苗

恭子

毅

清治

泰信

次回定例会の予定

開会日	6月12日
一般質問	6月17日～19日
議案質疑	6月19日
常任委員会	6月20日～24日
閉会日	6月27日

※6月6日の議会運営委員会
で変更になる場合があります。